DocuPrint 201PS
ネットワークガイド

THE DOCUMENT COMPANY

FUJI XEROX

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。

はじめに

このたびは、DocuPrint 201PSをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書は、プリンターをネットワークプリンターとして使用できる環境を整えるまでの設定方法を、プリンターに付属の『設置ガイド』から抜粋して記載しております。

また、本書ではMicrosoft® Windows®、およびMacintosh®の基本的な操作方法を理解されていることを前提に説明しています。これらの操作方法については、Windows®関連、Macintosh関連の説明書を参照してください。

富士ゼロックス株式会社

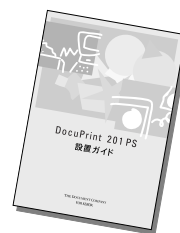
目　次

マニュアルの種類

DocuPrint 201PSでは、以下のマニュアルを用意しています。使用目的に合わせてご利用ください。

プリンター本体同梱

設置ガイド

梱包を解いてからソフトウェアをインストールし、印刷できるまでの設置手順を説明しています。本プリンターを購入したら、最初にこのマニュアルをお読みください。

機能ガイド

プリンターの機能、およびトラブルが起こったときの対処方法などを説明しています。プリンターをより便利に使用するためのヒントとしてお役立てください。

ネットワークガイド（本書）

プリンターをネットワークプリンターとして使用する場合には、このマニュアルを参照して、ネットワーク環境の設定を行ってください。このマニュアルは、プリンターに付属の『設置ガイド』の4章を抜粋して作成しています。

TCP/IP Direct Print Utility ユーザーズガイド

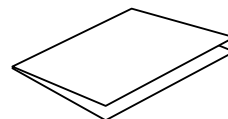
TCP/IP Direct Print Utilityを使用すると、Microsoft® Windows® 95やWindows® 98環境から、プリントデータを直接送信できます。このマニュアルでは、ソフトウェアのインストール方法やトラブルが起こったときの対処方法を説明しています。

補足

このマニュアルは、PDFファイルで提供しています。マニュアルを読む、またはプリントするには、Adobe® Acrobat® Reader 3.0Jが必要です。

オプション製品同梱マニュアル

オプション製品取扱説明書

ハードディスクなどのオプション製品に同梱されています。オプション製品の設置方法や、取り扱い上の注意事項を説明しています。設置の前にお読みください。

本書の読み方

ここでは、本書の対象読者、本書の構成について説明します。

前提条件

本書は、ネットワークプリンターの環境を設定するかたを対象に制作しています。本書を読み始める前に、次の項目を確認してください。

- ネットワークカードの取り付けが終了していること
- 使用するネットワークの環境

本書の構成

本書は、プリンターに付属の『設置ガイド 4章 ネットワーク環境の設定』と同じ内容です。ネットワークプリンターとして使用する場合の、環境の設定について説明しています。

本書の表記

① 本文中の「コンピューター」という表記は、パーソナルコンピューターの総称として使っています。

② 本文中では、説明する内容によって、次の記号を使用しています。

注記 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足 補足事項を記述しています。

参照 参照先を記述しています。

③ ファイル名やウィンドウ、ダイアログボックス、入力内容、キーボードのキーを「」で表します。
例： 「Enter」キーを押します。
「プリンタの参照」ダイアログボックスが表示されます。

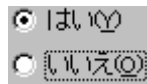
④ ウィンドウ内のメニュー、ダイアログボックス内の項目および各種ボタン、操作パネルのボタンを[]で表します。
例： [ローカルプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。

⑤ チェックボックスがチェックされている状態をオン、されていない状態をオフで表します。
例： [ファイルへ出力]がオンの場合

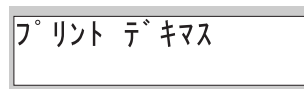
☑ ファイルへ出力

⑥ ラジオボタン(オプションボタン)がチェックされている項目が、選択されている項目です。

例：　[はい]が選択されている場合

◉ はい(Y)
○ いいえ(O)

⑦ 操作パネルのディスプレイのメッセージや、画面に表示される項目を【】で表します。

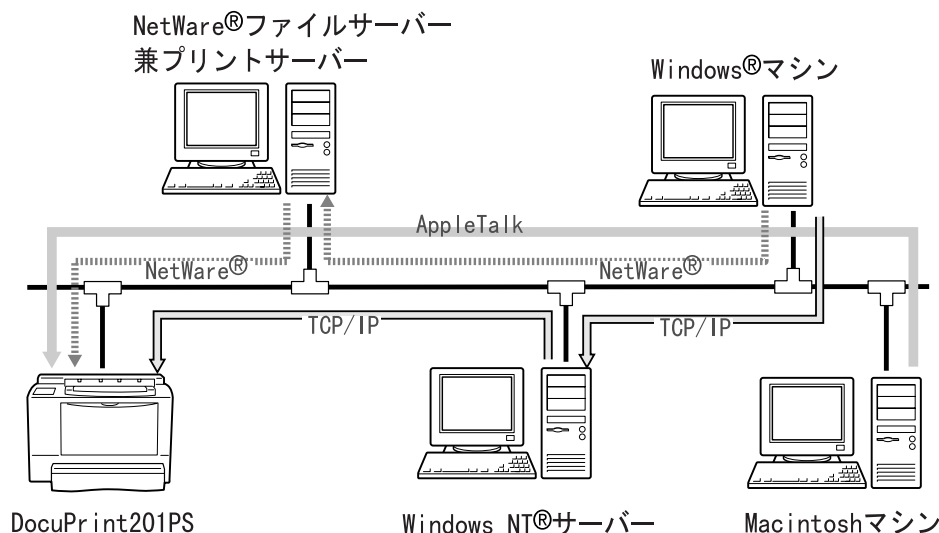
例：　操作パネルのディスプレイに【プリント　デキマス】と表示されます。

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ

⑧ 本文中では、「[ＸＸ]をクリックしたあとに[○○]をクリックします。」を、「-」を使用して略して記述している場合があります。

例：　[スタート]メニューの[プログラム]から、[Fuji Xerox]-[ネットワークユーティリティ]-[ネットワークユーティリティ]をクリックします。

4 ネットワーク環境の設定

4.1 ネットワーク環境設定の流れ

DocuPrint 201PSでは、異なったネットワーク環境間でプリンターを共有できます。

物理インターフェイス

- 100Base-TX
- 10Base-T

対象OS

- Windows® 95
- Windows® 98
- Windows NT® 4.0
- Macintosh 漢字Talk7.5.5以降(OpenTransport J1-1.1.2以降)

参照 詳細については、「4.2　各環境について」(P.70)を参照してください。

プロトコル

- NetWare® 3.12J/4.1J/4.11J/5J
- TCP/IP(lpd)
- AppleTalk(AppleTalk phase2)

設定の流れ

次ページの流れ図に沿って、ネットワーク環境を設定します。
質問に答えながら、DocuPrint 201PSを設置するネットワーク環境に必要な設定を確認してください。

ネットワーク環境は何ですか
TCP/IP
AppleTalk
NetWare®
はじめに
「4.2.1 TCP/IP環境で使用する」で概要を確認します。
どちらの環境で使用しますか
『TCP/IP Direct Print Utility』を使用して印刷する
※ Windows® 95/Windows® 98から直接印刷できます
・Windows NT®マシンを経由して印刷する
・Windows NT®から直接印刷する
「Software Pack」CD-ROM内のオンラインマニュアルを参照してください
終了
はじめに
「4.2.3 AppleTalk環境で使用する」で概要を確認します。
はじめに
「4.2.2 NetWare®環境で使用する」で概要を確認します。
「4.5 Fuji Xeroxネットワークユーティリティによる設定」(P.96)
終了
「4.3 アドレスの設定」(P.74)
「4.4 Webツールによる設定」(P.84)
「4.4.2 各ネットワーク環境に共通する情報の設定」(P.85)
「4.4.3 TCP/IP環境の場合」(P.89)
「4.4.4 AppleTalk環境の場合」(P.93)
終了
終了

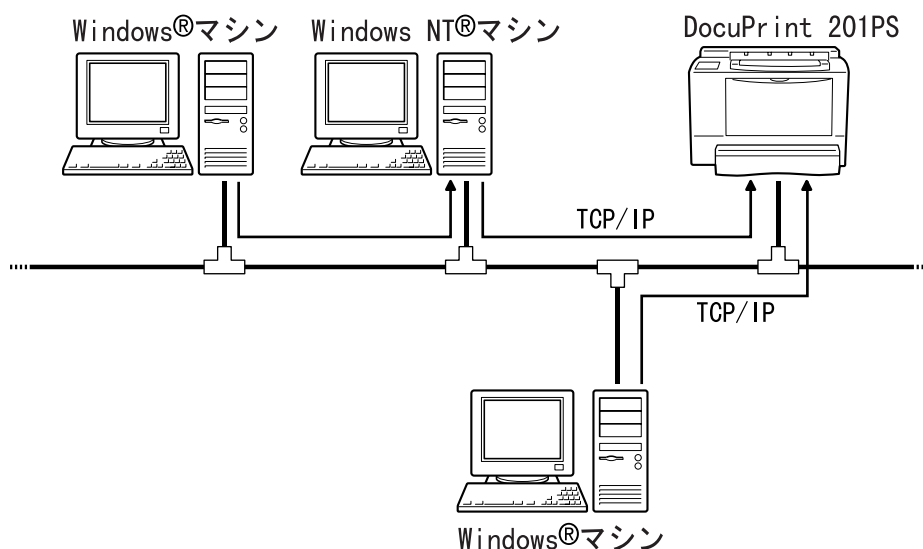
4.2 各環境について

4.2.1 TCP/IP環境で使用する

システム構成

プリンターは、TCP/IP(lpd)プロトコルをサポートしているので、Windows NT® マシンから印刷データを直接送信し、印刷できます。また、Windows NT®上でプリンターを共有にすることによって、ネットワーク上のWindows® 95 / Windows® 98マシンから、Windows NT®マシンを経由して印刷できるようになります。

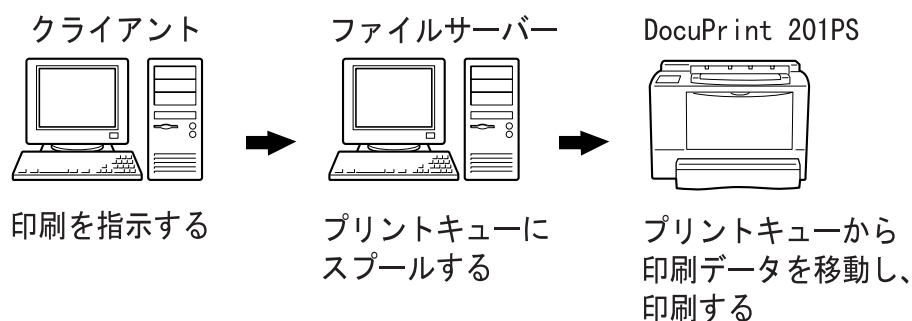
注記 Windows® 95 / Windows® 98マシンでは、TCP/IP Direct Print Utility(プリンター付属)を使用すると、ネットワーク(Ethernetインターフェイス)上のプリンターに、サーバーなどを経由しないで印刷できるようになります。
TCP/IP Direct Print Utility(プリンター付属)を使用する場合は、「Software Pack」CD-ROM内のオンラインマニュアルを参照してください。

4 ネットワーク環境の設定

4.2.2　NetWare®環境で使用する

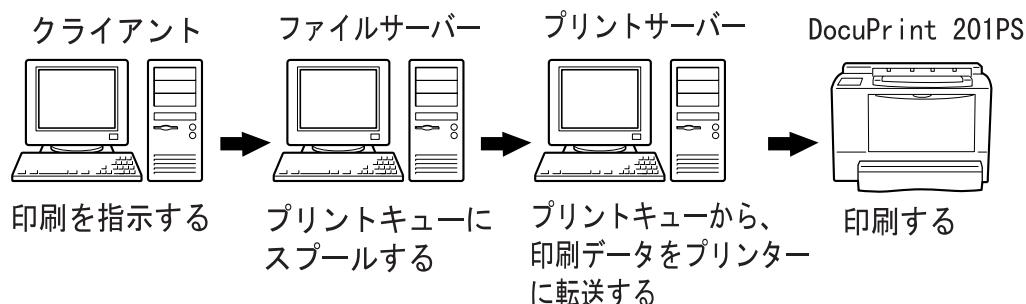
システム構成

プリンターには、次の2つの動作モード があります。
どちらのモードを使用するかは、設定を始める前に決定してください。

- **プリントサーバーモード**
  DocuPrint 201PSがプリントサーバーとして稼動します。この場合、ネットワーク上にはファイルサーバーだけが必要です。プリンターの機能を最大限に活用できるので、システム能力はリモートプリンターモードよりも優れています。
  プリントサーバーモードでの印刷の流れは、次のようになります。

  補足　**プリンターは、ファイルサーバーのユーザーライセンスを1つ消費します。**

- **リモートプリンターモード**
  DocuPrint 201PSは、ファイルサーバー上で起動しているプリントサーバーから、ジョブを受け取って印刷します。
  リモートプリンターモードでの印刷の流れは、次のようになります。

  補足　**プリンターは、ファイルサーバーのユーザーライセンスを消費しません。**

次ページに続く

インターフェイス

プリンターは、Ethernetインターフェイスに対応しています。
サポートするフレームタイプは、次のとおりです。

- Ethernet II仕様
- IEEE802.3仕様
- IEEE802.2仕様
- SNAP仕様

注記 フレームタイプは自動的に判断されるので、フレームタイプに関する設定は、通常は必要ありません。

対象機器

ネットワーク環境を設定するユーザーのマシンの条件は、次のとおりです。

OSの種類	条件
Windows® 95 Windows® 98	• Novell IntranetWare Client/NetWare® Client32 for Windows® 95以降がインストールされていること。
Windows NT®4.0	• Novell IntranetWare Client/NetWare® Client for Windows NT®以降がインストールされていること。

参照 NetWare®クライアントの設定方法については、Windows®およびNetWare®関連のマニュアルを参照してください。

注記 NetWare®環境を設定するためのソフトウェアである、Fuji Xeroxネットワークユーティリティは、Novell Client for Windowsがインストールされていないコンピューターにもインストールできて、動作もします。ただし、[NetWare検索]ダイアログボックスでの全ネット検索、[NetWareクイックセットアップ]ダイアログボックスでの設定、[NetWareプリント環境]ダイアログボックスでの設定はできません。

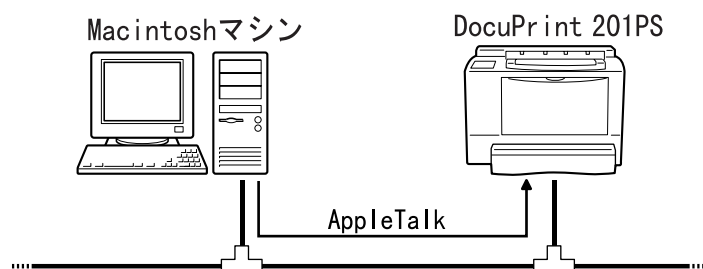
注意事項

- 印刷中に動作モードを変更しないでください。
- プリンターの電源が入った状態で、サーバーとの間のネットワークケーブルを抜いたままにしたり、むやみにネットワークケーブルを抜き差ししたりしないでください。
- リモートプリンターモードで使用するときは、次のことに注意してください。
  プリントサーバーが起動していること。
  使用するプリンター番号が未使用であること。
- NetWare® 4.1xJで、リモートプリンターモードの設定をする場合、プリントサーバーの定義は、必ずディレクトリーサービスで行ってください。

4
ネットワーク環境の設定

4.2.3　AppleTalk環境で使用する

システム構成

プリンターは、AppleTalk(EtherTalk Phase2)環境で印刷できます。

インターフェイス

プリンターは、Ethernetインターフェイスに対応しています。

対象機器

- 本体ハードウェア　：　Macintosh
- OS　：　Macintosh 漢字Talk® 7.5.5以降(OpenTransport J1-1.1.2以降)で、EtherTalkのクライアントとして設定が済んでいること。
- プリンター内蔵メモリー：　増設RAMモジュール、または内蔵ハードディスクを増設することをお勧めします。

注記　DocuPrint 201PSを使用するときは、システム上でApple QuickDraw GXを停止してください。

4.3 アドレスの設定

次に挙げるネットワーク環境を使用している場合は、アドレスの設定が必要です。

- **TCP/IP**
- **AppleTalk(TCP/IP環境が設定されている場合)**

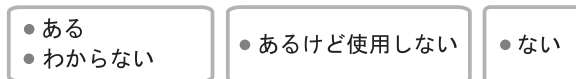
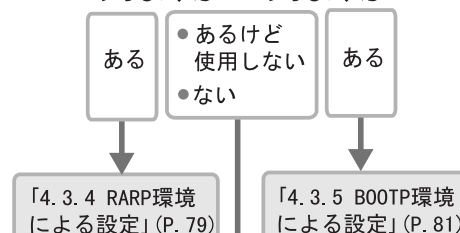
参照 **使用するネットワーク環境によって、設定に必要な作業が異なります。確認が必要な場合は、「4.1　ネットワーク環境設定の流れ」(P.68)を参照してください。**

4.3.1　設定の流れ

ここでは、次の項目を設定します。

- **IPアドレス**
- **サブネットマスク**
- **ゲートウェイアドレス**

設定方法

4 ネットワーク環境の設定

4.3.2　操作パネルによる設定

IPアドレス/サブネットマスク/ゲートウェイアドレスの設定

左図の手順に従って、プリンター操作パネルを使ってアドレスを設定します。

例：IPアドレス 「123.456.7.89」
サブネットマスク 「255.255.240.192」
ゲートウェイアドレス「123.456.1.11」

プリント デキマス（プリンター電源ONの状態）

① ［オンライン］ボタンを押します。

オフラインチュウデス

② ［メニュー］ボタンを押します。

メニュー
1 プリンターセッテイ

③ ↑または↓を何度か押します。

メニュー
6 TCP/IP

④ ［セット/排出］ボタンを押します。

6 TCP/IP
IP アドレス

⑤ ［セット/排出］ボタンを押します。

IP アドレス
000.000.000.000*

⑥ IPアドレスを設定します。
（↑、↓で数値設定
→、←で設定位置を移動）

IP アドレス
123.456.007.089

⑦ IPアドレスを設定したら［セット/排出］ボタンを押します。

セッテイハ デンゲン
オフ/オンデ ユウコウデス

（3秒間表示後）

IP アドレス
123.456.007.089*

つづいてサブネットマスクの設定に進む場合
⑧ ［取消/中止］ボタンを押します。

6 TCP/IP
IP アドレス

↓を押す

6 TCP/IP
サブネットマスク

⑨ ［セット/排出］ボタンを押します。

サブネットマスク
000.000.000.000*

⑩ サブネットマスクを設定します。
（↑、↓で数値設定
→、←で設定位置を移動）

サブネットマスク
255.255.240.192

⑪ サブネットマスクを設定したら［セット/排出］ボタンを押します。

セッテイハ デンゲン
オフ/オンデ ユウコウデス

（3秒間表示後）

サブネットマスク
255.255.240.192*

つづいてゲートウェイアドレスの設定に進む場合
⑫ ［取消/中止］ボタンを押します。

6 TCP/IP
サブネットマスク

↓を押す

6 TCP/IP
ゲートウェイアドレス

⑬ ［セット/排出］ボタンを押します。

ゲートウェイアドレス
000.000.000.000*

⑭ ゲートウェイアドレスを設定します。
（↑、↓で数値設定
→、←で設定位置を移動）

ゲートウェイアドレス
123.456.001.011

⑮ ゲートウェイアドレスを設定したら［セット/排出］ボタンを押します。

セッテイハ デンゲン
オフ/オンデ ユウコウデス

（3秒間表示後）

ゲートウェイアドレス
123.456.001.011*

⑯ ［取消/中止］ボタンを押します。

設定を終了する場合

⑰ ［オンライン］ボタンを押し、操作パネルのディスプレイに「プリント デキマス」と表示されたことを確認します。
⑱ プリンターの電源を切り、入れ直します。

4.3.3　　DHCP環境の確認と設定

ネットワーク上に、DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)を起動できるWindows NT®マシンがある場合、プリンターは、アドレス情報をDHCPサーバーから取得できます。
DHCP環境があるかどうかわからないときは、ここで説明する操作手順に従って操作することで、DHCP環境の有無を識別できます。
DHCP環境があった場合は、識別とともに、設定も完了します。

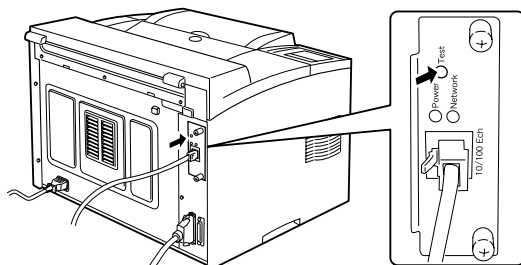
注記　DHCP環境を使用する場合、WINSサーバーも同時に使用することをお勧めします。

DHCP環境がなかった場合は、**「4.3.1　設定の流れ」(P.74)に戻り、****ほかの方法で設定してください。**
ここでは、DHCP環境があるかどうかを識別し、設定する手順と、WINSサーバーがあるかどうかを識別する手順について説明します。

操作手順

① ネットワークカードの[Test]ボタンを1回押します。

補足　[Test]ボタンには突起がないので、ボールペンなどの、先がとがったもので押します。

ネットワークカードのテストページが出力されます。

② ネットワークカードのIPアドレスが「0.0.0.0」であることを確認します。

補足　IPアドレスにアドレスが設定されていた場合は、プリンターの操作パネルで「000.000.000.000」に設定し、プリンターの電源を切って、入れ直してから、もう一度手順①から操作してください。

参照　IPアドレスの設定方法については、「4.3.2　操作パネルによる設定」(P.75)を参照してください。

```
**********************************************************************
** FUJI XEROX NIC 100 V5.72 Aug 10 1999 S/N: 080037088408
**
** FUJI XEROX NIC 100 Print Server Test Page
**
** Power-on time: 0 days, 0 hours, 2 minutes.
** Network speed: 100 Mbps.
** Node address: 08:00:37:08:84:08
**
** TCP/IP: enabled
**  Internet address Default router  Net mask
**  0.0.0.0          <automatic router sensing>
```

③ **プリンターの電源を切り、5秒間待ちます。**

④ **プリンターの電源を入れます。約1分間待ちます。**

⑤ **もう一度、ネットワークカードのテストページを出力し(手順①P.76参照)、IPアドレスが設定されたかどうかを確認します。**

- **IPアドレスが「0.0.0.0」と表示された場合**

  DHCP環境はありません。「4.3.1　設定の流れ」(P.74)に戻り、ほかの方法でアドレスを設定してください。

- **「0.0.0.0」以外のIPアドレスが表示された場合**

  DHCP環境があります。このまま設定を続けてください。

⑥ **インターネットブラウザを起動します。**

補足 ここでは、NetScape® Communicator 4.06を使用している場合を例に説明します。

⑦ **手順⑤で表示されたIPアドレスを入力し、「Enter」キーを押します。**

例： IPアドレスが「123.456.007.089」の場合、「http://123.456.7.89」と入力します。

DocuPrint 201PSのネットワーク設定の画面が表示されます。

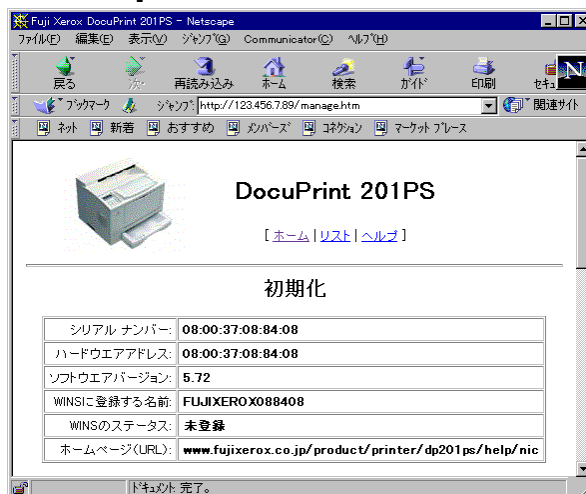
補足
- Microsoft® Internet Explorerを使用する場合
  [アドレス]に入力します。
- Netscape® Communicatorを使用する場合
  [場所]に入力します。

⑧ **Proxyサーバーを使用しているときは、対象アドレスをProxyから除外します。Proxyサーバーを使用していない場合は、手順⑨に進みます。**

注記
- Microsoft® Internet Explorerを使用する場合
  1. [表示]-[インターネットオプション]-[接続]タブをクリックする。
  2. [プロキシサーバーを使用してインターネットにアクセス]の[詳細]をクリックする。
  3. [次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない]に、IPアドレスを入力する。
- Netscape® Communicatorを使用する場合
  1. [編集]-[設定]をクリックする。[カテゴリ]-[詳細]-[プロキシ]を指定する。
  2. [手動でプロキシを設定する]をチェックし、[表示]をクリックする。
  3. [次で始まるドメインにはプロキシサーバーを使用しない]に、IPアドレスを入力する。

次ページに続く

⑨ DocuPrint 201PSの、ネットワーク設定画面の[初期化]をクリックします。[WINSのステータス]を確認します。

シリアル ナンバー:	08:00:37:08:84:08
ハードウエアアドレス:	08:00:37:08:84:08
ソフトウエアバージョン:	5.72
WINSに登録する名前:	FUJIXEROX088408
WINSのステータス:	未登録
ホームページ(URL):	www.fujixerox.co.jp/product/printer/dp201ps/help/nic

- [登録済]と表示された場合

  WINSサーバーが稼動しています。

  次の項目が両方とも有効な場合は、DHCP環境を使用することをお勧めします。

  ・すべてのクライアントで[WINS名前解決]が使用できること

  ・[WINS-DNS連携]が有効であること

- [登録中]と表示された場合

  WINSサーバーは存在しません。

  DHCP環境を使用しないことをお勧めします。「4.3.1　設定の流れ」(P.74)に戻り、ほかの方法で設定してください。

- [未登録]と表示された場合

  WINSサーバーのアドレスが設定されていないか、設定が正しくありません。WINSサーバーのアドレスを手動で設定すると、[登録済]になります。

⑩ [ファイル]メニューの[終了]をクリックし、インターネットブラウザを閉じます。

これでアドレスの設定は終了です。

4

ネットワーク環境の設定

4.3.4　RARP環境による設定

ネットワーク上に、rarpd、およびtftpdを起動できるUNIXマシンがある場合、プリンターは、アドレス情報をRARPから取得できます。アドレスを取得すると、RARPの応答を返したサーバーからtftpによって設定ファイルを読み出し、その内容に従ってネットワークカードの設定をします。
ここでは、RARP環境での設定手順を説明します。

参照　詳細については、UNIX関連のマニュアルを参照してください。

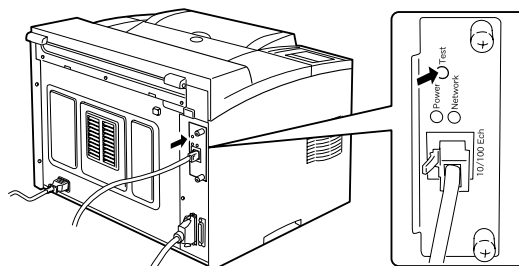
設定例は、次のとおりです。

- IPアドレス　123.456.7.89
- サブネットマスク　255.255.240.192
- ゲートウェイアドレス　123.456.1.11
- ネットワークカードのシリアルナンバー(S/N)およびEthernetアドレス
  080037088408

操作手順

1　ネットワークカードの[Test]ボタンを1回押します。

補足　[Test]ボタンには突起がないので、ボールペンなどの、先がとがったもので押します。

ネットワークカードのテストページが出力されます。

2　ネットワークカードのシリアルナンバー(S/N)を確認します。

```
******************************************************************************
** FUJI XEROX NIC 100 V5.72 Aug  1 1999  S/N: 080037088408
**
** FUJI XEROX NIC 100 Print Server Test Page
**
```

3　/etc/hostsファイルに、DocuPrint 201PSのIPアドレスとホスト名を登録します。

補足　/etc/hostsファイルは、NISを使用している場合はNISサーバー上にあります。使用していない場合には、rarpdが動作するマシン上にあります。

次ページに続く

④ /etc/ethersファイルに、DocuPrint 201PSのIPアドレスとEthernetアドレスを登録します。

補足
- /etc/ethersファイルは、NISを使用している場合はNISサーバー上にあります。使用していない場合には、rarpdが動作するマシン上にあります。
- Ethernetアドレスは、手順②で確認したシリアルナンバー(S/N)12桁です。

⑤ NISによってネットワークの管理をしている場合は、NISディレクトリーでmakeコマンドを実行します。

補足　NISディレクトリーは、システムに依存します。使用しているOS関連のマニュアルを参照してください。

⑥ 設定ファイルを、次の例を参考にして作成します。

```
#      Printer Setup For TCP/IP Configuration File
#
SM: 255.255.240.192
GW: 123.456.1.11
RA: RARP
```

補足　#(シャープ記号)を入力すると、#から行末までの文字はコメントとして扱われます。

各項目の意味は次のとおりです。

補足　[SM]、[GW]は、小数点で区切られた4つの10進数で指定します。指定できる10進数の範囲は、0～255までです。

【SM】 サブネットマスクを指定します。
例：「255.255.240.192」

【GW】 デフォルトゲートウェイアドレスを指定します。
例：「123.456.1.11」

【RA】 IPアドレスの取得方法を指定します。
例：「RARP」

⑦ 設定ファイルをpnxxxxxxxxxxxx(xxxxxxxxxxxxは、プリンターのEthernetアドレスの16進表記)という名前で、rarpdを起動するUNIXサーバーマシンのディレクトリーに保存します。

補足　Ethernetアドレスは、手順②で確認したシリアルナンバー(S/N)12桁です。

例：　ネットワークカードのシリアルナンバーが、「080037088408」の場合「pn080037088408」と入力します。

4

ネットワーク環境の設定

8 rarpdを起動します。rarpdはワークステーションを起動するたびに必要になるので、/etc/rcなどのファイルから起動するようにしておきます。

9 プリンターの電源を切り、入れ直します。

4.3.5　BOOTP環境による設定

ネットワーク上に、bootpd、およびtftpdが動作できるUNIXマシンがある場合は、プリンターは、アドレス情報をBOOTPから取得できます。

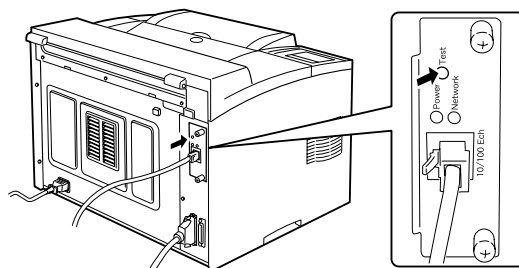
参照 詳細については、UNIX関連のマニュアルを参照してください。

設定例は、次のとおりです。

- IPアドレス　123.456.7.89
- サブネットマスク　255.255.240.192
- ゲートウェイアドレス　123.456.1.11
- ネットワークカードのシリアルナンバー(S/N)、およびEthernetアドレス　080037088408

操作手順

1 ネットワークカードの[Test]ボタンを1回押します。

補足 テストボタンには突起がないので、ボールペンなどの、先がとがったもので押します。

ネットワークカードのテストページが出力されます。

2 ネットワークカードのシリアルナンバー(S/N)を確認します。

```
******************************************************************************
** FUJI XEROX NIC 100 V5.72 Aug  1 1999 S/N: 080037088408
**
** FUJI XEROX NIC 100 Print Server Test Page
**
```

次ページに続く

③ bootpdが動作するマシン上の/etc/bootptabファイルに、プリンターのエントリーを追加します。次は、プリンターのエントリーの追加例です。

```
#  Sample enter for bootptab
#
DP201PS:\
  ht=ethernet:\
  ha=080037088408:\
  ip=123.456.7.89:\
  vm=rfc1048:\
  sm=255.255.240.192:\
  gw=123.456.1.11:\
  hn:\
  T144="mysetup.cfg"
```

補足　#(シャープ記号)を入力すると、#から行末までの文字はコメントとして扱われます。

各項目の意味は次のとおりです。

補足　[ip]、[sm]、[gw]は、小数点で区切られた4つの10進数で指定します。指定できる10進数の範囲は、0〜255までです。

【ht】ハードウェアタイプを指定します。
例：「ethernet」

【ha】プリンターのEthernetアドレスを、12桁の16進数で指定します。
例：「080037088408」(ネットワークカードのシリアルナンバーが、「080037088408」の場合)

補足　Ethernetアドレスは、手順②で確認したシリアルナンバー(S/N)12桁です。

【ip】IPアドレスを指定します。
例：「123.456.7.89」

【vm】ベンダマジッククッキーセレクタを指定します。
例：「rfc1048」

補足　この項目は[sm]、[gw]、[hn]、[T144]を使用する場合は、必ず指定します。

【sm】サブネットマスクを指定します。(必要時のみ)
例：「255.255.240.192」

【gw】ゲートウェイアドレスを指定します。(必要時のみ)
例：「123.456.1.11」

【hn】エントリーの初めに指定するノード名を、プリンターに送信します。(必要時のみ)

【T144】設定ファイル名を指定します。(必要時のみ)
例：「mysetup.cfg」

4
ネットワーク環境の設定

④ **設定ファイルを、次の例を参考にして作成します。**

```
#      Printer Setup For TCP/IP Configuration File
#
SM: 255.255.240.192
GW: 123.456.1.11
RA: BOOTP
```

補足 #(シャープ記号)を入力すると、#から行末までの文字はコメントとして扱われます。

各項目の意味は次のとおりです。

補足 [SM]、[GW]は、小数点で区切られた4つの10進数で指定します。指定できる10進数の範囲は、0〜255までです。

【SM】 サブネットマスクを指定します。
例：「255.255.240.192」

【GW】 デフォルトゲートウェイアドレスを指定します。
例：「123.456.1.11」

【RA】 IPアドレス取得方法を指定します。
例：「BOOTP」

⑤ **設定ファイルを、bootpdを起動するUNIXサーバーマシンのディレクトリーに保存します。**

補足 bootptabファイルの[T144]を指定しなかった場合は、設定ファイルをpnxxxxxxxxxxxx(xxxxxxxxxxxxはプリンターのEthernetアドレスの16進表記)と設定してください。

Ethernetアドレスは、手順②で確認したシリアルナンバー(S/N)12桁です。

例： ネットワークカードのシリアルナンバーが、「080037088408」の場合「pn080037088408」と入力します。

⑥ **bootpdを起動します。bootpdはワークステーションを起動するたびに必要になるので、/etc/rcなどのファイルから起動するようにしておきます。**

⑦ **プリンターの電源を切り、入れ直します。**

Webツールによる設定

4.4.1 設定の流れ

次に挙げるネットワーク環境の場合は、ここでの設定が必要です。

- **TCP/IP**
- **AppleTalk(TCP/IP環境がある場合)**

参照

- **使用するネットワーク環境によって、設定に必要な作業が異なります。確認が必要な場合は、「4.1 ネットワーク環境設定の流れ」(P.68)を参照してください。**
- **DocuPrint 201PSのネットワーク設定画面の各項目については、オンラインヘルプを参照してください。**

IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定は完了していますか。

完了していない場合は、「4.3 アドレスの設定」(P.74)を参照して設定を完了してください。

4.4.2　各ネットワーク環境に共通する情報の設定

ここでは、Windows NT® 4.0上で、Netscape® Communicator 4.06を使用して設定する場合を例に説明します。

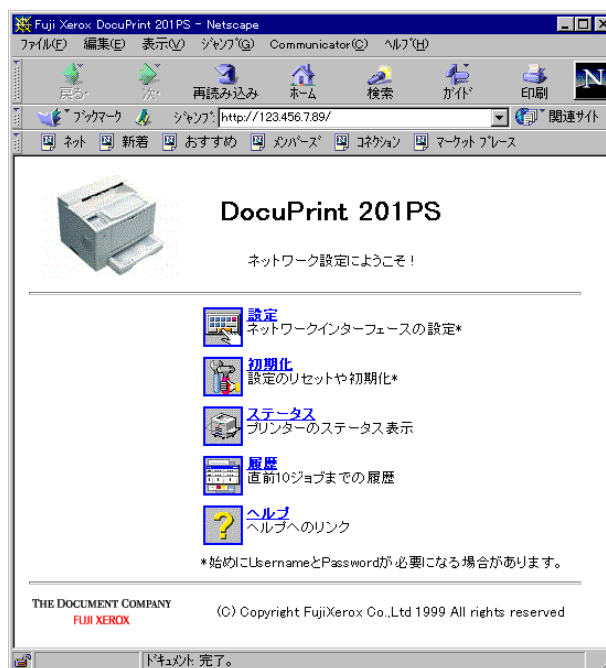
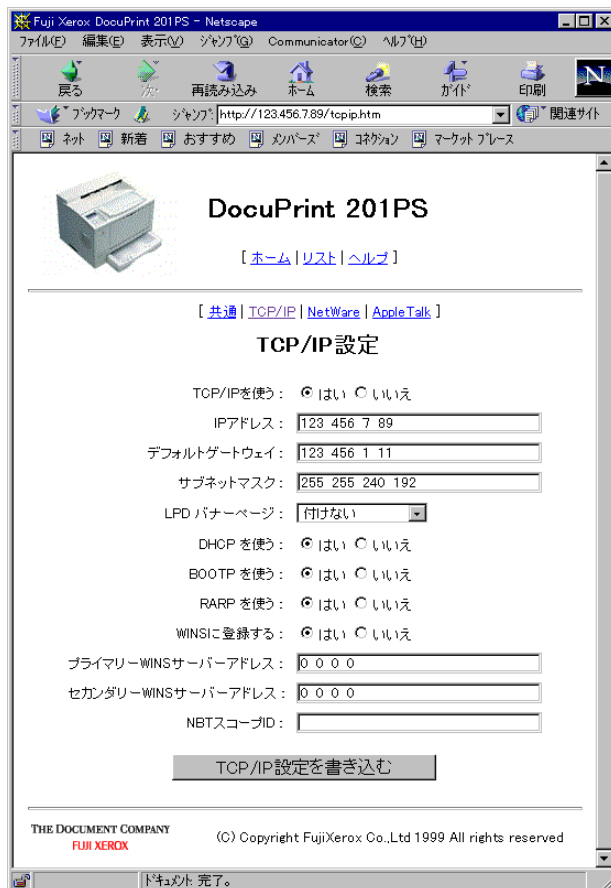
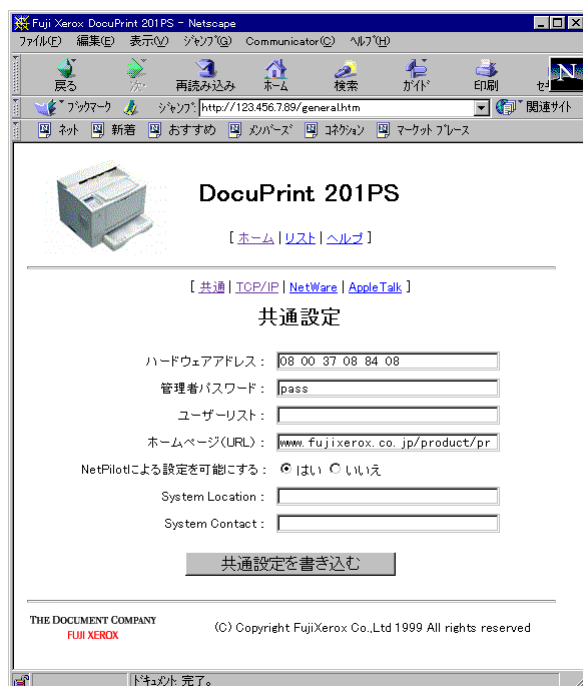
操作手順

① Netscape® Communicator 4.06を起動します。

② [場所]にDocuPrint 201PSのIPアドレスを入力し、「Enter」を押します。
DocuPrint 201PSのネットワーク設定の画面が表示されます。

例：　IPアドレス　「123.456.7.89」の場合、「http://123.456.7.89」と入力します。

補足　Proxyサーバーを使用していると、IPアドレスを入力してもDocuPrint 201PSのネットワーク設定の画面が表示されないことがあります。そのときは、「4.3.3　DHCP環境の確認と設定」の手順⑧の注記(P.77)を参照して、DocuPrint 201PSのIPアドレスをProxyから除外してください。

次ページに続く

③ [設定]をクリックします。次の画面が表示されます。

④ [共通]をクリックします。次の画面が表示されます。

⑤ **表示された項目内容を確認し、必要があれば設定します。**

各項目の意味は次のとおりです。

【ハードウェアアドレス】

DocuPrint 201PSに取り付けてあるネットワークカードの、ハードウェアアドレスが表示されます。変更できません。

【管理者パスワード】

ネットワーク管理者のパスワードを設定します。初期設定は「pass」です。必要に応じて変更できます。

注記　パスワードが「pass」の場合は、認証情報は要求されません。パスワードを変更した場合には、認証情報が要求されるので、ユーザー名を「root」にしてください。

補足　変更したパスワードを忘れた場合は、ネットワークカードの設定を初期化してください。初期化すると、設定内容がすべて初期設定値に戻ります。

参照　「4.6　ネットワークカードの設定を初期化する」(P.120)

【ユーザーリスト】

印刷できるユーザーを限定できます。初期設定は空欄(ユーザー限定なし)です。

補足　ユーザーを限定する場合の入力方法は、次のとおりです。

例：　下表のユーザー1、ユーザー2、ユーザー3以外のユーザーは印刷できないように設定する場合、次のように入力します。

「u:macuser:p:xyz:a:1:u:test:p:abc:a:1:u:anonymous:a:1」

ユーザー名	ID	パスワード
ユーザー1	macuser	xyz
ユーザー2	test	abc
ユーザー3	anonymous	パスワードなしでアクセス可

【ホームページ(URL)】

オンラインヘルプを参照するアドレスです。

補足　初期設定値は弊社のホームページアドレスです。同梱のCD-ROMにあるオンラインヘルプのディレクトリーを指定したり、自分で作成したオンラインヘルプのアドレスを指定したりできます。

【NetPilotによる設定を可能にする】

プリントサーバーユーティリティ(NetPilot)によるネットワーク設定を可能にするかどうかを指定します。

NetWare®環境の設定を、プリントサーバーユーティリティ(NetPilot)を使用して行う場合、[はい]を選択します。

NetWare®環境の設定を、Fuji Xeroxネットワークユーティリティを使用して行う場合、どちらを選択しても構いません。

❻ 設定が完了したら、[共通設定を書き込む]をクリックします。設定内容がプリンターに転送されます。
次の画面が表示されます。これで共通情報の設定は終了です。

❼ [ホーム]をクリックし、各環境別の設定に進んでください。

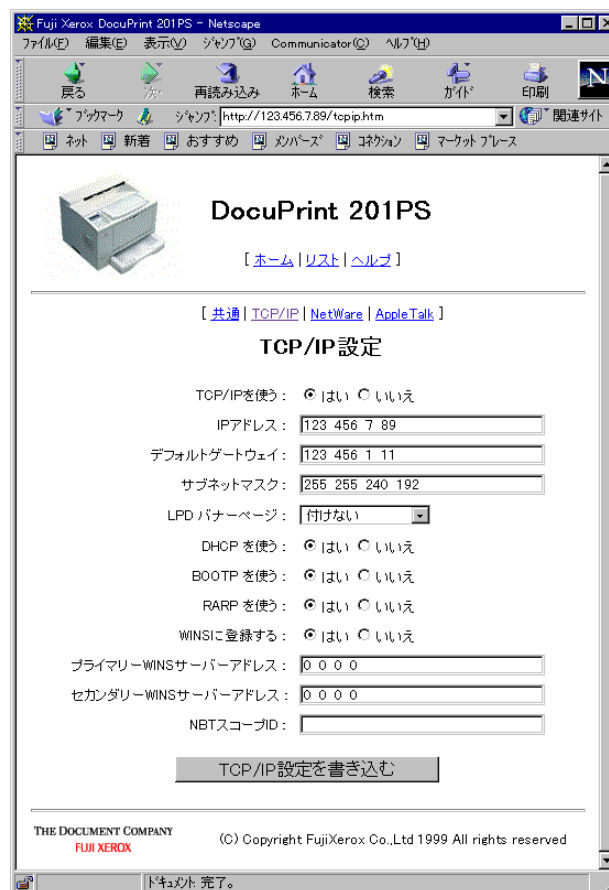
参照
- 「4.4.3 TCP/IP環境の場合」(P.89)
- 「4.4.4 AppleTalk環境の場合」(P.93)

4.4.3　TCP/IP環境の場合

ここでは、Windows NT® 4.0上で、Netscape® Communicator 4.06を使用して、TCP/IP環境を設定する場合を例に説明します。

操作手順

① DocuPrint 201PSの、ネットワーク設定画面の[設定]をクリックします。
次の画面が表示されます。

補足　DocuPrint 201PSのネットワーク設定画面が表示されていない場合は、「4.4.2　各ネットワーク環境に共通する情報の設定」(P.85)の手順①～③を参照してください。

② 表示された項目の内容を確認し、必要があれば設定します。
各項目の意味は次のとおりです。

補足　IPアドレスなど、「4.3　アドレスの設定」(P.74)ですでに設定した項目は、設定した内容が表示されます。

【TCP/IPを使う】
　通常は「はい」を選択します。

次ページに続く

【IPアドレス】

IPアドレスが表示されます。

注記
- 設定に誤りがあると、ネットワークに問題が発生することがあります。
- 「0 0 0 0」を指定すると、TCP/IP印刷を使用しないだけでなく、TCP/IP自体も停止します。
- IPアドレスが不明の場合は、必ずネットワーク管理者に確認してください。

補足
- 「4.3　アドレスの設定」(P.74)で、DHCP環境、RARP環境、BOOTP環境からIPアドレスを取得した場合は、その設定が優先されます。
- 「4.3　アドレスの設定」(P.74)で、プリンター操作パネルでアドレスの設定を行った場合は、この項目で表示されているアドレスが使用されます。

【デフォルトゲートウェイ】

ゲートウェイアドレスが表示されます。

【サブネットマスク】

サブネットマスクが表示されます。

【LPDバナーページ】

LPDバナーページ(バナーシート)を設定します。

[付けない]　：　バナーページを付けません。

[自動]　：　OSによって、先頭、末尾のどちらに付けるかを自動的に切り替えます。

[最終ページの後]：　最終ページのあとに付けます。

【DHCPを使う】

- 次の場合だけ、[はい]を選択します。
  - 「4.3　アドレスの設定」(P.74)で、DHCP環境からアドレスを取得した場合
- 次の場合は、[いいえ]を選択します。
  - 「4.3　アドレスの設定」(P.74)で、プリンター操作パネルを使ってアドレスを設定した場合
  - 「4.3　アドレスの設定」(P.74)で、RARP環境、BOOTP環境からIPアドレスを取得した場合

【BOOTPを使う】

「4.3　アドレスの設定」(P.74)で、BOOTP環境からIPアドレスを取得した場合、[はい]を選択します。BOOTP環境を使用しない場合は、[いいえ]を選択します。

注記 【BOOTPを使う】で[はい]を選択した場合、【DHCPを使う】では、[いいえ]を選択します。

【RARPを使う】

「4.3　アドレスの設定」(P.74)で、RARP環境からIPアドレスを取得した場合、[はい]を選択します。RARP環境を使用しない場合は、[いいえ]を選択します。

注記 【RARPを使う】で[はい]を選択した場合、【DHCPを使う】では、[いいえ]を選択します。

【WINSに登録する】

「4.3　アドレスの設定」(P.74)で、DHCP環境からアドレスを取得した場合、[はい]を選択します。

補足 DHCP環境からアドレスを取得した場合、サーバー側の設定、または使用状況によって、固定のアドレスにならないときがあります。[WINSに登録する]で[はい]を選択すると、アドレスではなく名前で指定できるので、この問題がありません。ネットワーク上に少なくとも1台のWINSサーバーが必要です。

参照 WINS登録の状態は[ステータス]で確認できます。詳細については、[ヘルプ]をクリックし、表示されるオンラインヘルプを参照してください。

【プライマリーWINSサーバーアドレス】

[WINSに登録する]で[はい]を選択した場合、必須の設定項目です。

設定を行うWINSサーバーのアドレスを設定します。

【セカンダリーWINSサーバーアドレス】

予備のWINSサーバーのアドレスを設定します。

【NBTスコープID】

NetBIOSスコープを使う場合、WINS登録を行うNetBIOSスコープIDを設定します。

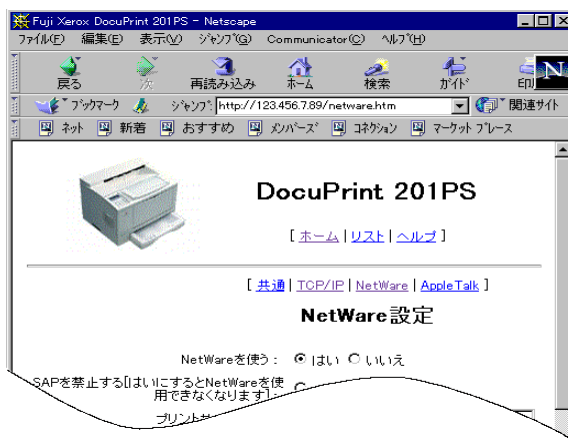
補足 通常はスコープIDを使用しないので、設定しません。

次ページに続く

③ 設定が完了したら、[TCP/IP設定を書き込む]をクリックします。設定内容がプリンターに転送されます。
次の画面が表示されます。

④ [ファイル]メニューの[終了]をクリックし、Webツールを閉じます。
これでTCP/IP環境のネットワーク設定は終了です。

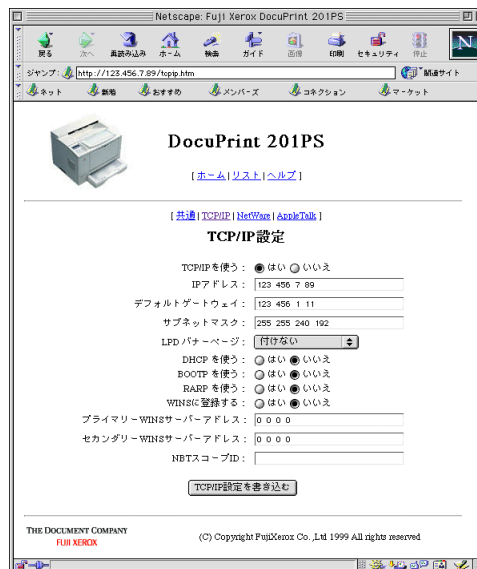
補足 NetWare®環境で印刷しない場合は、次の設定をすると、プロトコルのパフォーマンスが向上し、ネットワークトラフィックが軽減します。

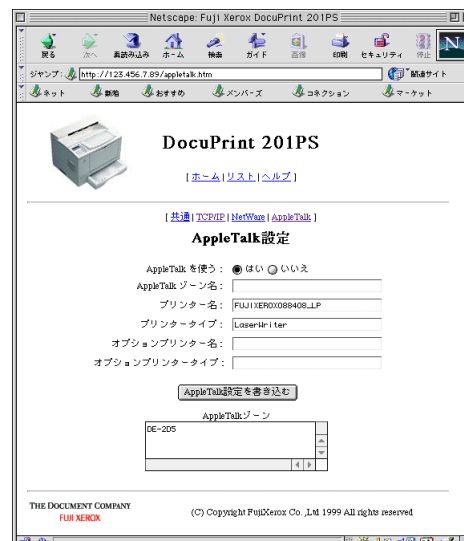
- [NetWare設定]画面の[NetWareを使う]で、[いいえ]を選択します。

4.4.4　AppleTalk環境の場合

ここでは、Macintosh上で、Netscape® Communicator 4.5を使用して、AppleTalk環境を設定する場合を例に説明します。

操作手順

① DocuPrint 201PSの、ネットワーク設定画面の[設定]をクリックします。
次の画面が表示されます。

補足 DocuPrint 201PSのネットワーク設定画面が表示されていない場合は、「4.4.2　各ネットワーク環境に共通する情報の設定」(P.85)の手順①〜③を参照してください。

② [AppleTalk]をクリックします。次の画面が表示されます。

次ページに続く

3 **表示された項目の内容を確認し、必要があれば設定します。**
各項目の意味は次のとおりです。

補足 IPアドレスなど、「4.3　アドレスの設定」(P.74)ですでに設定した項目は、設定した内容が表示されます。

【AppleTalkを使う】

通常は[はい]を選択します。

【AppleTalkゾーン名】

AppleTalkネットワークに1つ以上のゾーンがある場合、インストール先となるゾーン名を入力します。

例：DE-2D5

【プリンター名】

プリンター名を入力します。

例：FUJIXEROX088408

注記 必ず入力してください。

【プリンタータイプ】

「LaserWriter」と表示されていることを確認します。

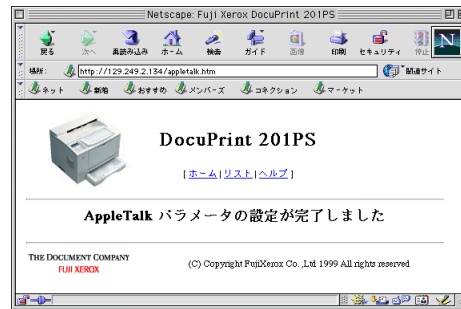
注記 「LaserWriter」と表示されていない場合は、必ず「LaserWriter」と入力してください。半角、全角を識別するので、半角で上記のとおりに入力してください。

【オプションプリンター名】

この項目は、設定しません。

【オプションプリンタータイプ】

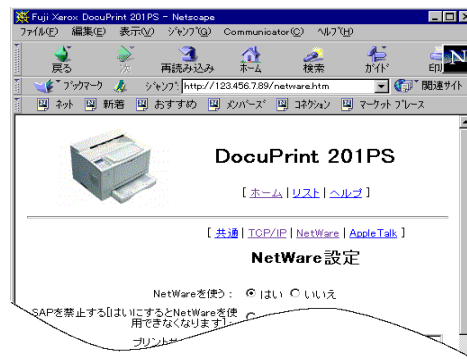
この項目は、設定しません。

④ **設定が完了したら、[AppleTalk設定を書き込む]をクリックします。**
設定内容がプリンターに転送されます。
次の画面が表示されます。

⑤ **[ファイル]メニューの[終了]をクリックし、Webツールを閉じます。**
これでAppleTalk環境のネットワーク設定は終了です。

補足　**NetWare®環境で印刷しない場合は、次の設定をすると、プロトコルのパフォーマンスが向上し、ネットワークトラフィックが軽減します。**

- **[NetWare設定]画面の[NetWareを使う]で、[いいえ]を選択します。**

4
ネットワーク環境の設定

Fuji Xeroxネットワークユーティリティによる設定

4.5.1 設定の流れ

ここでは、Fuji Xeroxネットワークユーティリティ(以降、ネットワークユーティリティと記載します)を使って、NetWare®環境を設定する方法について説明します。
NetWare®環境では、NetWare®ファイルサーバー上で、DocuPrint 201PS用のプリントサーバーオブジェクトや、プリンターオブジェクト、プリントキューオブジェクトを構築し、さらにプリンターに対して、構築した環境を設定する必要があります。

参照 ネットワーク環境によって、設定に必要な作業が異なります。確認が必要な場合は、「4.1　ネットワーク環境設定の流れ」(P.68)を参照してください。

対象機器

OSの種類	条件
Windows® 95 Windows® 98	Novell IntranetWare Client/NetWare® Client32 for Windows® 95以降がインストールされていること。
Windows NT®4.0	Novell IntranetWare Client/NetWare® Client for Windows NT®以降がインストールされていること。

注記 ネットワークユーティリティは、Novell Client for Windowsがインストールされていないコンピューターにもインストールできて、動作もします。ただし、[NetWare検索]ダイアログボックスでの全ネット検索、[NetWareクイックセットアップ]ダイアログボックスでの設定、[NetWareプリント環境]ダイアログボックスでの設定はできません。

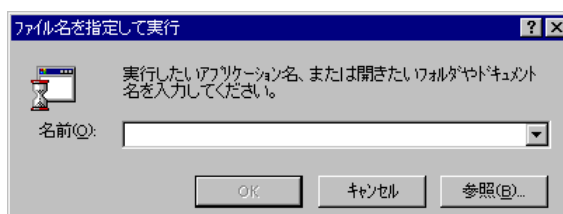
注記 ネットワークユーティリティは、ネットワークカードのバージョン5.74以降が必要です。ネットワークカードのバージョンは、ネットワークカードのテストページで確認できます。バージョンが古い場合は、弊社のホームページからダウンロードし、バージョンをあげてください。

4.5.2 ネットワークユーティリティのインストール

ここでは、Windows® 95マシンに、ネットワークユーティリティをインストールする場合を例に説明します。

操作手順

① **起動しているアプリケーションを、すべて終了します。**

② **[スタート]メニューの[ファイル名を指定して実行]をクリックします。**
次のダイアログボックスが表示されます。

③ **「Software Pack」CD-ROMを、CD-ROMドライブにセットします。**

④ **[名前]に「E:\NetWork\NetUtil\setup.exe」と入力し、[OK]をクリックします。**

補足 ここでは、CD-ROMドライブが「E」の場合を例にしています。使用環境に合わせて変更してください。

次のダイアログボックスが表示されます。

4 ネットワーク環境の設定

次ページに続く

⑤ **画面の内容をよく読み、[次へ]をクリックします。**
次のダイアログボックスが表示されます。

⑥ **[インストール先のフォルダ]を確認し、よければ[次へ]をクリックします。**

補足 **インストール先を変更する場合は、[参照]をクリックしてインストール先のフォルダーを指定してから、[次へ]をクリックします。**

インストールが始まります。

インストールが終了すると、次のダイアログボックスが表示されます。

⑦ **[完了]をクリックします。**

⑧ **ReadMeファイルの内容をよく読み、[ファイル]メニューの[メモ帳の終了]を選択します。**

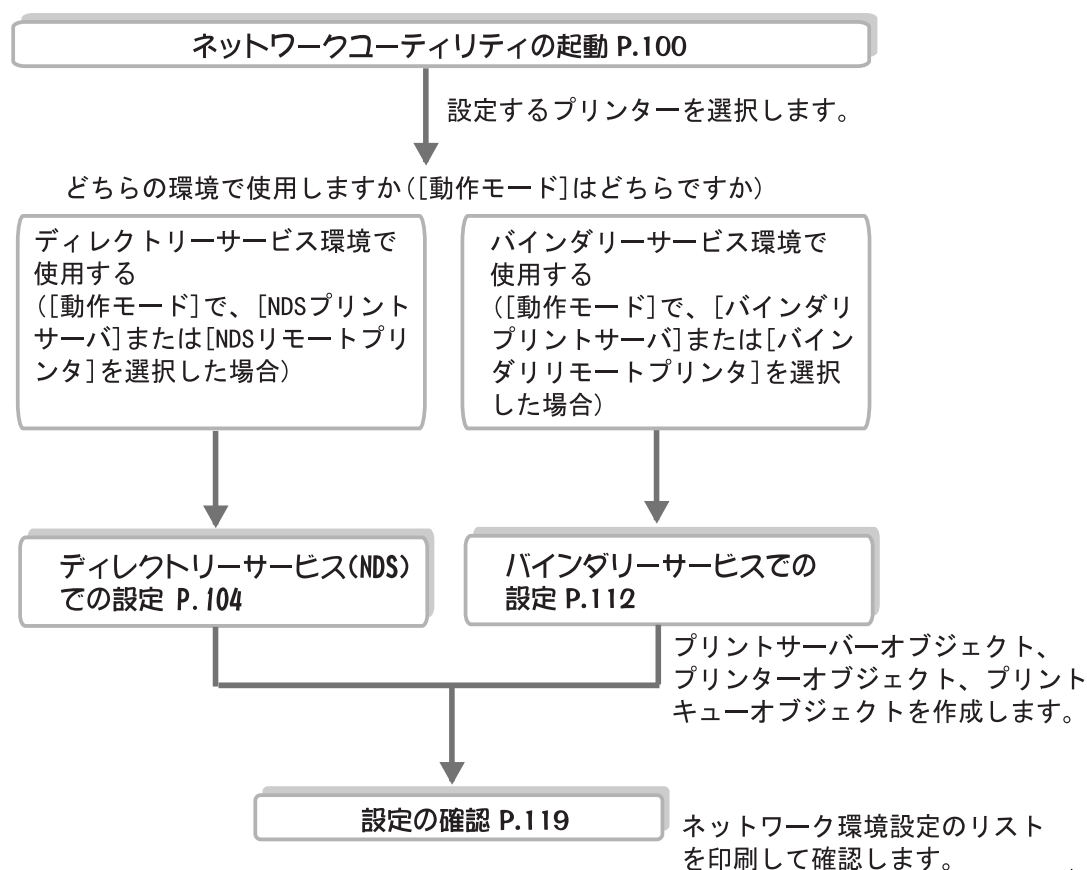
⑨ **CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。**

4.5.3 ネットワークの設定

ネットワークユーティリティを使用して、NetWare®ファイルサーバー上にDocuPrint 201PS用のプリントサーバーオブジェクトや、プリンターオブジェクト、プリントキューオブジェクトを構築し、さらにプリンターに対して、構築した環境を設定します。
これらの設定を行う方法として、ネットワークユーティリティには、[NetWareクイックセットアップ]ダイアログボックスでの設定と、[NetWareプリント環境]ダイアログボックスでの設定の2種類の方法があります。
[NetWareクイックセットアップ]ダイアログボックスを使用すると、ウィザード形式で、簡単にNetWare®環境を設定できます。ただし、設定できるのは、プリントサーバーモードだけです。
リモートプリンターモードで使用する場合、およびNetWare®環境を詳細に設定したいときは、[NetWareプリント環境]ダイアログボックスを使用します。
ここでは、[NetWareプリント環境]ダイアログボックスを使用した設定手順について説明します。

参照 **[NetWareクイックセットアップ]ダイアログボックスでの設定や、ネットワークユーティリティについての詳細は、オンラインヘルプを参照してください。オンラインヘルプは、ネットワークユーティリティの、各ダイアログボックスの[ヘルプ]ボタンをクリックすると表示できます。**

設定手順は次のとおりです。

次ページに続く

ネットワークユーティリティを起動する

ネットワークユーティリティを起動し、設定するプリンターを選択します。

操作手順

① **プリンターの電源を入れます。**

② **環境を構築するNetWare®ファイルサーバーに、管理者の権限があるユーザーでログインします。**

③ **[スタート]メニューの[プログラム]から、[Fuji Xerox]-[ネットワークユーティリティ]-[ネットワークユーティリティ]をクリックします。**
ネットワークユーティリティが起動され、メインウィンドウが表示されます。

④ **メインウィンドウで[NetWare]を選択し、[検索]をクリックします。**
次のダイアログボックスが表示されます。

⑤ [全ネット]を選択し、[検索開始]をクリックします。

ネットワーク上に接続されているプリンターが接続され、メインウィンドウの[プリンタリスト]に表示されます。

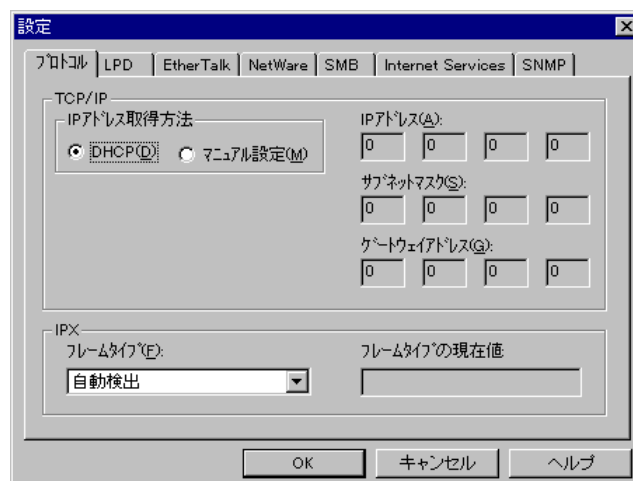
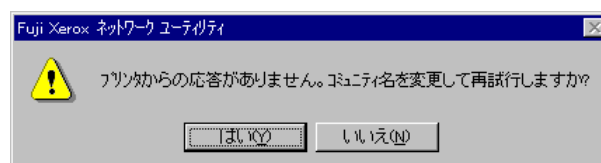
⑥ [プリンタリスト]から、設定するプリンターを選択し、[設定]をクリックします。

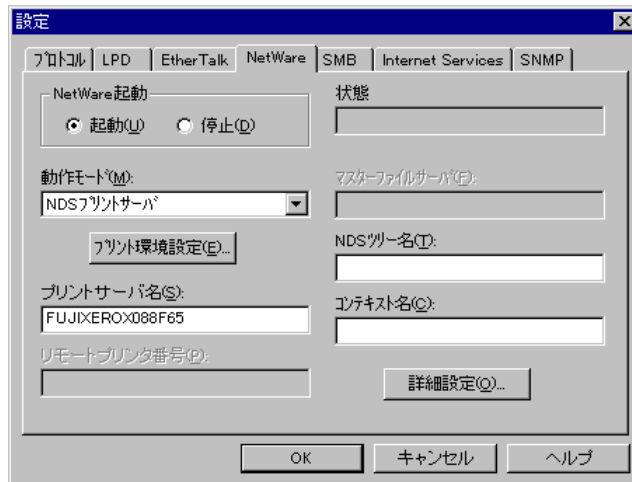
プリンターは、工場出荷時には「FUJIXEROXnnnnnn」(nnnnnnは、ネットワークカードに設定されているEthernetアドレスの下6桁)という名前が設定されています。

注記

- Ethernetアドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、ネットワーク環境設定のリストを印刷して確認してください。リストの印刷方法は、「4.5.4　設定を確認する」(P.119)を参照してください。
- [プリンタリスト]の[名前]には、NetWareファイルサーバー上で各オブジェクトを作成し、プリンターにその環境を設定したあとは、次のオブジェクト名が表示されます。
  プリントサーバーモードの場合　→　「プリントサーバー名」
  リモートプリンターモードの場合→　「プリンター名」
- [NetWare検索]ダイアログボックスの初期値は、コンピューターが接続されているNetWareアドレスになっています。[ネット指定]を選択しても、設定するプリンターが特定できない場合は、プリンターのNetWareアドレスをネットワーク管理者に確認してください。

[設定]ダイアログボックスが表示されます。

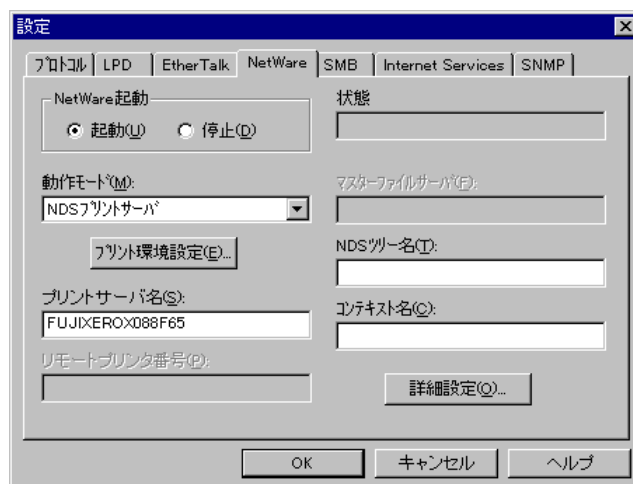
補足 使用できないタブ、項目はグレー表示になります。

注記 [設定]をクリックしたときに、次のメッセージが表示される場合は、次のように対処してください。

プリンターの電源が入っていない、またはネットワークに接続されていない可能性があります。
[いいえ]をクリックし、電源、およびイーサネットケーブルの接続を確認してからやり直してください。

7 **[NetWare]タブの[動作モード]を選択します。**

以降の手順は、動作モードによって異なります。
該当するページに進んでください。

ディレクトリーサービスの場合
([動作モード]で、[NDSプリントサーバ]、または[NDSリモートプリンタ]を選択した場合）　→P.104

バインダリーサービスの場合
([動作モード]で、[バインダリプリントサーバ]、または[バインダリリモートプリンタ]を選択した場合）　→P.112

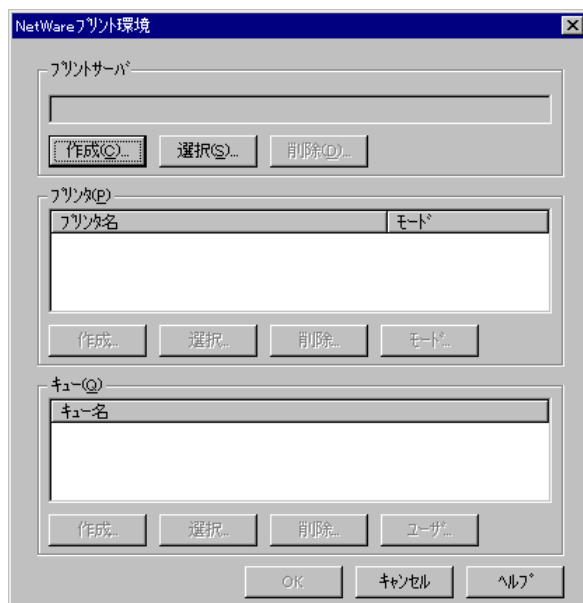
ディレクトリーサービス(NDS)での設定

ここでは、[NDSプリントサーバ]を選択した場合の例で説明します。

操作手順

1. **NetWareファイルサーバー上にDocuPrint 201PS用のプリントサーバー、プリンター、キューの各オブジェクトを作成します。**

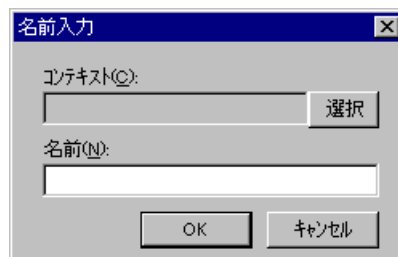
   補足 [NDSツリー名]、[コンテキスト名]、[プリントサーバ名]に、すでに存在するオブジェクトを入力できます。ここで入力した場合は、[NetWareプリント環境]ダイアログボックスの各項目に、それらが表示されます。

   [プリント環境設定]をクリックします。
   [NetWareプリント環境]ダイアログボックスが表示されます。

4 ネットワーク環境の設定

プリントサーバーオブジェクトを作成する

② 新しくプリントサーバーを作成します。[作成]をクリックします。

補足　すでに作成されているプリントサーバーを選択することもできます。その場合の手順は、オンラインヘルプを参照してください。

[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

③ [選択]をクリックします。

次のダイアログボックスが表示されます。

④ [オブジェクト選択]ダイアログボックスのツリーの中から、オブジェクトを作成するコンテキストを選択し、[OK]をクリックします。

例：コンテキスト名「DEG」

[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

5 [名前入力]ダイアログボックスの[コンテキスト]に、選択したオブジェクト名が入力されていることを確認したら、[名前]に、作成するプリントサーバー名を入力し、[OK]をクリックします。

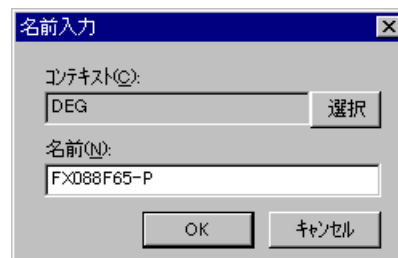
例：プリントサーバー名「FX088F65」

補足 プリントサーバー名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn」(nnnnnnは、ネットワークカードに設定されているEthernetアドレスの下6桁)と設定することをお勧めします。

[NetWareプリント環境]ダイアログボックスの[プリントサーバ]に、プリントサーバー名が表示されます。

プリンターオブジェクトを作成する

❻ **プリンターオブジェクトを作成します。[作成] をクリックします。[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。**

❼ **[コンテキスト]が正しく設定されている場合は、[名前]に、作成するプリンター名を入力し、[OK]をクリックします。**

例：プリンター名「FX088F65-P」

補足 **プリンター名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn-P」と設定することをお勧めします。**

[Netareプリント環境]ダイアログボックスの[プリンタ]に、プリンター名が表示されます。また、[モード]には、動作モードに応じて[プリントサーバ]、または[リモートプリンタ]と表示されます。

次ページに続く

プリントキューオブジェクトを作成する

⑧ **プリントキューオブジェクトを作成します。[作成]をクリックします。[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。**

⑨ **[コンテキスト]が正しく設定されている場合は、[キュー名]に、作成するプリントキュー名を入力します。**
例：プリントキュー名 「FX088F65-Q」

補足 **プリントキュー名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn-Q」と設定することをお勧めします。**

⑩ **[キューボリューム]ボックス右の[選択]をクリックします。[オブジェクト選択]ダイアログボックスが表示されます。**

⑪ **[オブジェクト選択]ダイアログボックスのツリーの中から、オブジェクトを作成するボリュームを選択し、[OK]をクリックします。**

例：ボリューム名「CLEVER4-SYS」

[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

⑫ **[キューボリューム]に、選択したオブジェクト名が表示されていることを確認したら、[OK]をクリックします。**

[NetWareプリント環境]ダイアログボックスの[キュー]に、ボリューム名が表示されます。

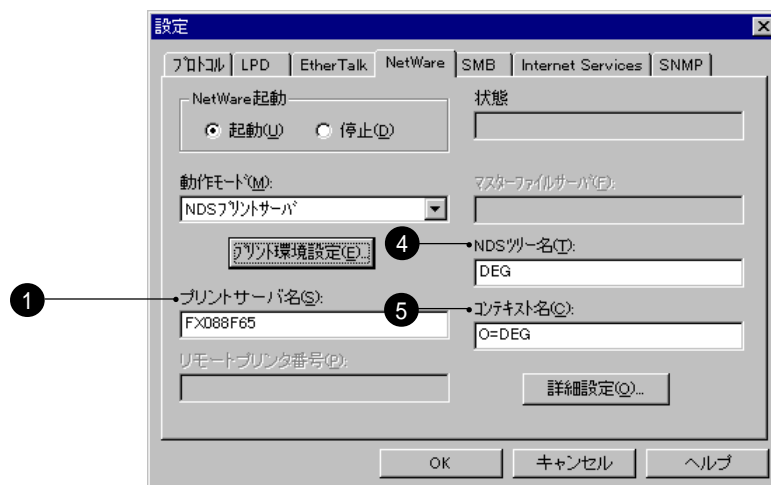
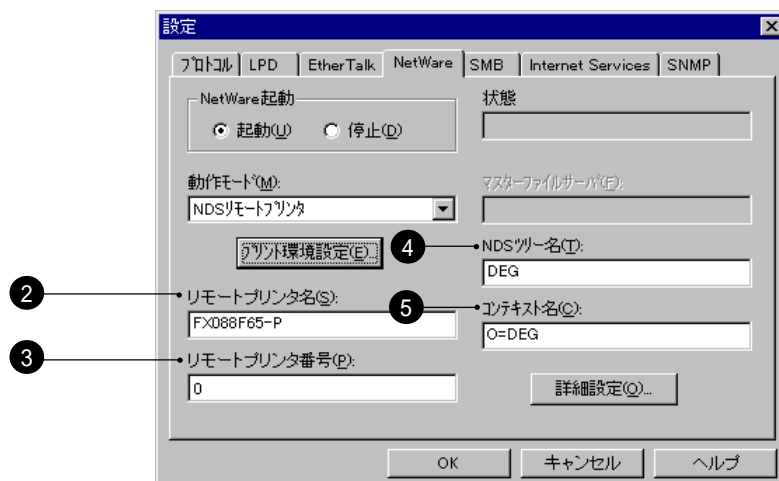
⑬ **プリントサーバー、プリンター、キューがすべて設定できたら、[NetWareプリント環境]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。**

補足　**[ユーザ]を選択して、キューに接続できるユーザーを特定することもできます。**

次ページに続く

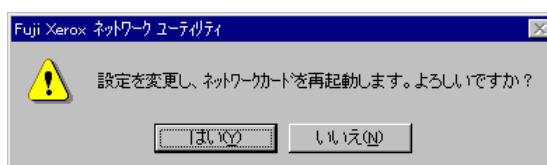
⑭ [NetWareプリント環境]ダイアログボックスで設定した内容が、[NetWare]タブの次の項目に入力されていることを確認します。

項目	プリントサーバモード	リモートプリンタモード
❶プリントサーバ名	FX088F65	すでにあるCLEVER4-PSを選択したと仮定します。
❷リモートプリンタ名	-	FX088F65-P
❸リモートプリンタ番号	-	0
❹NDSツリー名	DEG	DEG
❺コンテキスト名	O=DEG	O=DEG

• プリントサーバーモード

• リモートプリンターモード
内容の確認後、手順⑰に進んでください。

⑮ [詳細設定]をクリックします。
[NetWare詳細]ダイアログボックスが表示されます。

⑯ 必要に応じて[ポーリングインターバル]を設定し、[閉じる]をクリックします。

設定を有効にする

⑰ プリンターにNetWare環境を設定します。[NetWare]タブの[OK]をクリックします。
次のダイアログボックスが表示されます。

⑱ [はい]をクリックします。
設定内容がプリンターに送信され、ネットワークカードが再起動されます。

⑲ ネットワークユーティリティがメインウィンドウに戻ったら、[閉じる]をクリックします。

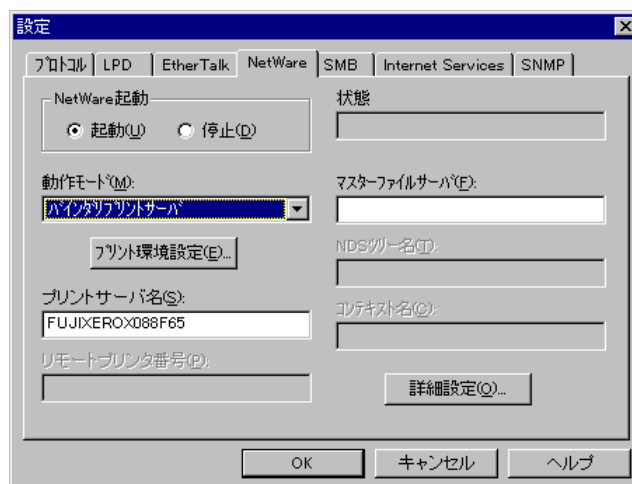
⑳ リモートプリンターの場合は、NetWareファイルサーバー上で、NetWareプリントサーバーを再起動します。
例：プリントサーバー名「CLEVER4-PS」

```
UNLOAD PSERVER  Enter
LOAD PSERVER CLEVER4-PS  Enter
```

参照 NetWareプリントサーバーの再起動の仕方は、使用環境によって異なります。詳細はNetWare関連の説明書を参照してください。

次ページに続く

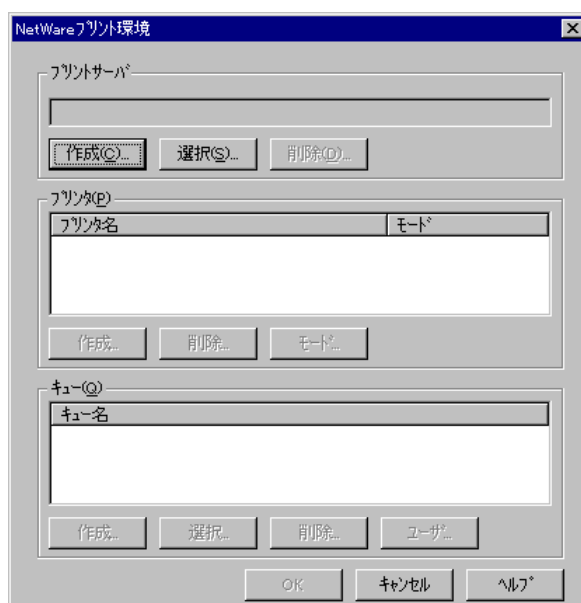
バインダリーサービスでの設定

ここでは、[バインダリプリントサーバ]を選択した場合の例で説明します。

操作手順

1. NetWareファイルサーバー上にDocuPrint 201PS用のプリントサーバー、プリンター、キューの各オブジェクトを作成します。

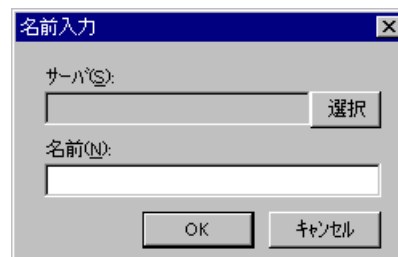
補足 [マスターファイルサーバ]、[プリントサーバ名]に、すでに存在するオブジェクトを入力できます。
ここで入力した場合は、[NetWareプリント環境]ダイアログボックスの各項目に、それらが表示されます。

[プリント環境設定]をクリックします。

[NetWareプリント環境]ダイアログボックスが表示されます。

プリントサーバーオブジェクトを作成する

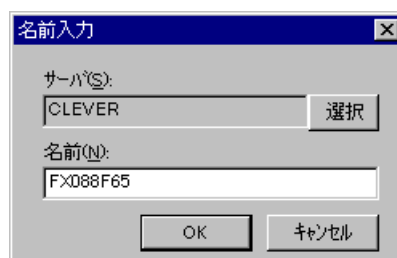
② 新しくプリントサーバーを作成します。[作成]をクリックします。

補足 すでに作成されているプリントサーバーを選択することもできます。その場合の手順は、オンラインヘルプを参照してください。

[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

③ [選択]をクリックします。
次のダイアログボックスが表示されます。

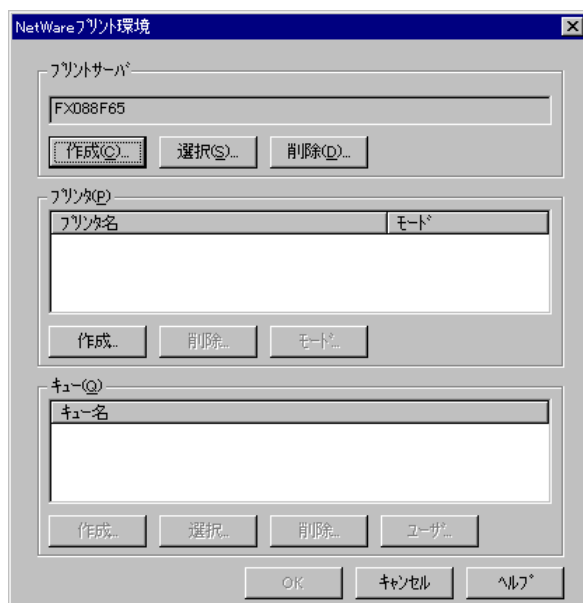
④ [オブジェクト選択]ダイアログボックスで、オブジェクトを作成するファイルサーバーを選択し、[OK]をクリックします。
例：ファイルサーバー名「CLEVER」
[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

次ページに続く

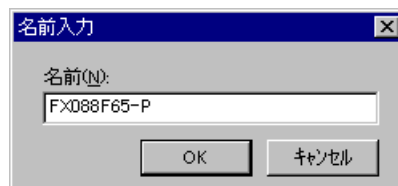
⑤ **[名前入力]ダイアログボックスの[サーバ]に、選択したファイルサーバー名が表示されていることを確認したら、[名前]に、作成するプリントサーバー名を入力し、[OK]をクリックします。**

例：プリントサーバー名 「FX088F65」

補足 プリントサーバー名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn」(nnnnnnは、ネットワークカードに設定されているEhernetアドレスの下6桁)と設定することをお勧めします。

[NetWareプリント環境]ダイアログボックスの[プリントサーバ]に、プリントサーバー名が表示されます。

4 ネットワーク環境の設定

プリンターオブジェクトを作成する

⑥ プリンターオブジェクトを作成します。[作成]をクリックします。
[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

⑦ [名前]に、作成するプリンター名を入力し、[OK]をクリックします。
例：プリンター名「FX088F65-P」

補足 プリンター名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn-P」と設定することをお勧めします。

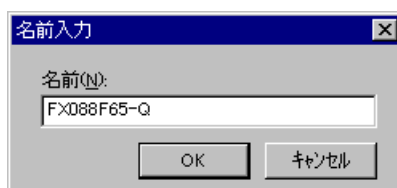
[NetWareプリント環境]ダイアログボックスの[プリンタ]に、プリンター名が表示されます。また、[モード]には、動作モードに応じて[プリントサーバ]、または[リモートプリンタ]と表示されます。

4 ネットワーク環境の設定

次ページに続く

プリントキューオブジェクトを作成する

⑧ プリントキューオブジェクトを作成します。[作成]をクリックします。
[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

⑨ [名前]に、作成するプリントキュー名を入力し、[OK]をクリックします。
例：プリントキュー名 「FX088F65-Q」

補足 プリントキュー名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn-Q」と設定することをお勧めします。

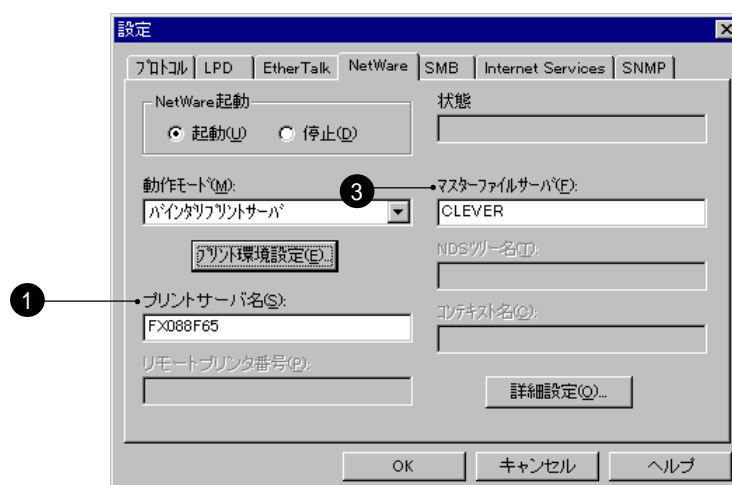
[NetWareプリント環境]ダイアログボックスの[キュー]に、プリントキュー名が表示されます。

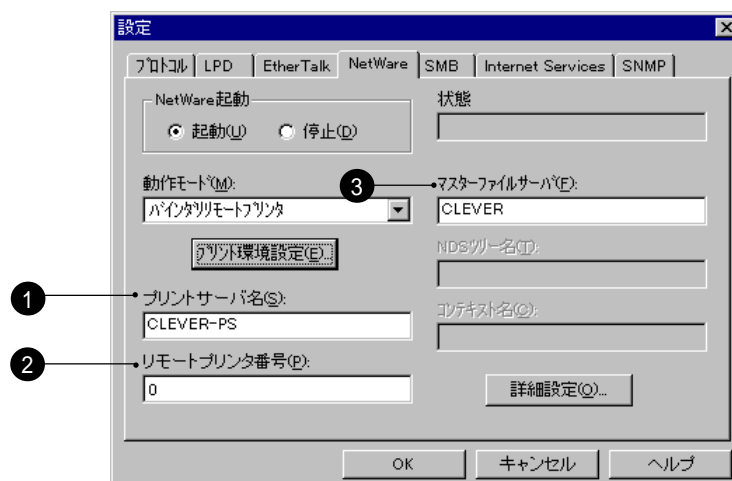
⑩ プリントサーバー、プリンター、キューがすべて設定できたら、[NetWareプリント環境]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

補足 [ユーザ]を選択して、キューに接続できるユーザーを特定することもできます。

⑪ [NetWareプリント環境]ダイアログボックスで設定した内容が、[NetWare]タブの次の項目に入力されていることを確認します。

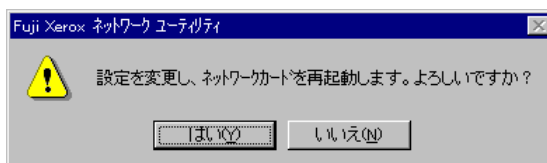
項目	プリントサーバモード	リモートプリンタモード
❶プリントサーバ名	FX088F65	すでにあるCLEVER-PSを選択したと仮定します。
❷リモートプリンタ番号	-	0
❸マスターファイルサーバ	CLEVER	CLEVER

• プリントサーバーモード

• リモートプリンターモード
内容の確認後、手順⑭に進んでください。

次ページに続く

⑫ [詳細設定]をクリックします。
[NetWare詳細]ダイアログボックスが表示されます。

⑬ 必要に応じて、[ポーリングインターバル]を設定し、[閉じる]をクリックします。

プリンターにNetWare環境を設定する

⑭ プリンターにNetWare環境を設定します。[NetWare]タブの[OK]をクリックします。
次のダイアログボックスが表示されます。

⑮ [はい]をクリックします。
設定内容がプリンターに送信され、ネットワークカードが再起動されます。

⑯ ネットワークユーティリティがメインウィンドウに戻ったら、[閉じる]をクリックします。

⑰ リモートプリンターモードの場合は、NetWareファイルサーバー上で、NetWareプリントサーバーを再起動します。
例：プリントサーバー名「CLEVER-PS」

UNLOAD PSERVER Enter
LOAD PSERVER CLEVER4-PS Enter

参照 NetWareプリントサーバーの再起動の仕方は、使用環境によって異なります。詳細はNetWare関連の説明書を参照してください。

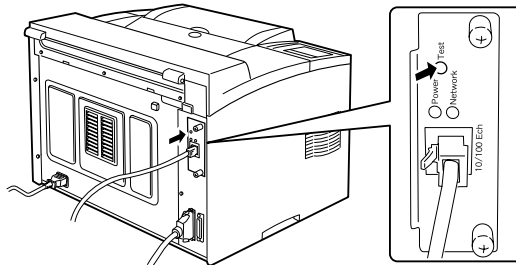
4.5.4 設定を確認する

ネットワーク環境設定のリストを印刷して、設定内容を確認します。

操作手順

1. **ネットワークカードの[Test]ボタンを1回押します。**

補足 [Test]ボタンには突起がないので、ボールペンなどの、先がとがったもので押します。

ネットワークカードのテストページが出力されます。

2. **テストページのNetWareの部分を確認してください。**

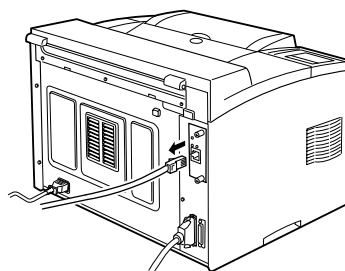
4.6 ネットワークカードの設定を初期化する

ここでは、ネットワークカードの設定を初期化する方法について説明します。

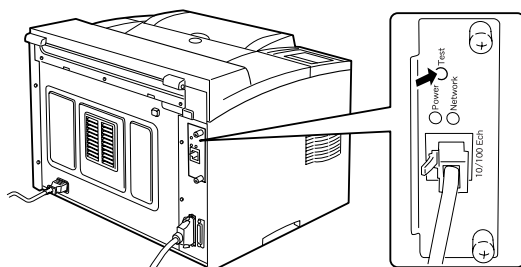
注記 ネットワークカードを初期化しても、DHCPについての設定は初期化されません。DHCPの設定は、ネットワークカードの初期化が終了してから、Webツールを起動して変更してください。

参照 「4.4.3　TCP/IP環境の場合」(P.89)

操作手順

1. **プリンターの電源を切ります。**
2. **ネットワークケーブルを抜きます。**

3. **ネットワークカードの[Test]ボタンを押しながらプリンターの電源を入れ、[Test]ボタンをそのまま押し続けます。**

   [Network]ランプが、1秒間隔で点滅するようになります。

   補足 [Test]ボタンには突起がないので、ボールペンなどの、先がとがったもので押します。

4. **[Network]ランプが、1秒間隔で点滅するようになったら、[Test]ボタンを離します。**
5. **[Test]ボタンを離してから、[Network]ランプが5回以上点滅したら、再び[Test]ボタンを押し続けます。**

   [Network]ランプが、点滅から点灯に変わります。

   注記 [Test]ボタンの点滅は、識別しにくいことがあります。注意して見てください。

6. **[Network]ランプの点灯を確認したら、[Test]ボタンを離します。**
7. **プリンターの電源を切り、ネットワークケーブルを接続します。**
8. **プリンターの電源を入れます。**

   これで、ネットワークカードの初期化は終了です。

保守・操作のお問い合わせは

●この商品の保守・操作については、プリンター本体に貼られている保守サポートの問い合わせ先シールのあて先へ。

●プリンター本体に問い合わせ先シールが貼られていない場合は、下記の富士ゼロックスカスタマーサポートセンターへ。

フリーダイヤル　0120-50-2209
FAX　03-3342-1551

（フリーダイヤル受付時間：土、日、祝日を除く9時30分～12時、13～17時、東京でお受けします。ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。表記の窓口は日本国内のお客様に限らせていただきます。）

各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトメーカーの問い合わせ窓口へお問い合わせください。

富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターへご連絡ください。

フリーダイヤル　0120-27-4100

（フリーダイヤル受付時間：土、日、祝日を除く9～12時、13～17時、東京でお受けします。ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。）

DocuPrint 201PS ネットワークガイド

著作者　―　富士ゼロックス株式会社
発行者　―　富士ゼロックス株式会社　　発行年月－2000年3月　第1版
ドキュメントプロダクトカンパニー
ヒューマンインターフェイス アンド デザイン開発部
ドキュメントエンジニアリング統括グループ

(帳票No:MD-0006)